



わが町

# 志津南

NEWS

みんなで つくろう  
安全の町

發行

## 志津南地区自治連合会

Te1 563-6206

まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

せでいました。格好だけだとい  
うのが分かったので見ていると、  
やはり糞をさせても取ろうとし  
ません。「糞を取りなさいよ」  
と声を掛けたのですが、全速力  
で逃げてしましました。かわい  
い女の子だったのに。多分、親  
がそうさせているのかな。▽自  
転車で伴走される方は特に注意

で抜いていますので。▽早朝・  
深夜の犬の無駄吠えで常に安眠  
が妨害されて困っている。▽子  
どもや夜の散歩をされる人が手  
に何も持っていないのが気にな  
ります。▽子ども（小学生）が  
大きい氏度を手に持つ（教訓さ

ペットライフ委員会では町づくりに関する他の二部門に先がけ、ペットに関するアンケートを七月に実施しましたが、多くの皆様から率直な声をお寄せいただきました。ここに御礼申上げ、アンケート結果を別紙（中挿み）のとおりご紹介します。（複数回答をいただいた項目があります。）対象世帯数887に対し、回答は約半数の429でした。

また、ご意見も多数いただきました。内容はペットに起因する問題、委員会への助言、感情的発言など、さまざまでした。代表的なものを「犬」、「猫」別に、いくつかご紹介します。

の糞で一番困っているのは猫の糞害である。従つて犬より猫の糞害対策を優先させてほしい。

に上がり困っています。猫を放し飼いにしないでください。▽自家の敷地内にある砂利石の下に埋まつた猫の糞を夜、人間が踏んでしまうことなど、ペット

して糞の処理をお願いします。

いはよく見かけます。▽私が困っているのは家の庭が猫のトイレになっていて、その糞の処理になってしまっています。出入りしている猫は手入れされたきれいな猫なので野良猫ではなくペットで飼っている猫だと思っていました。だとすれば飼い主はこの事

発言を除けばほとんどが真な訴えです。これらの声とアケートの数字が示すのは、ペトとの眞の共生を実現させる

トの糞尿で子どもがさわるの、  
気にしないといけないのは嫌  
す。

## 普段求める声相次ぐ アンケート結果まとまる

▽私宅では猫を屋内で飼っています。トイレも家中です。一日数回紐をつけて庭を散歩します。ところが、よそ様の猫が花壇におしつこや便をして苗を倒したり枯らしたりで腹立たしいです。▽家から自由に出入りしま

あり、また、そのためにはペート保有者各人のマナー向上にて組みが不可欠だということ。本委員会は皆様に、草津の「飼い犬のふん等の放置防等に関する条例」を遵守（猫も適用）し、他家への迷惑や

【ペット名簿の配布】個  
報に対する社会の取り扱い  
慮し、当面、ペット名簿の

親睦、情報交換、協力もこの  
で行われます。最終的には若  
岡本町のすべてのペット保  
(家庭)がこの会の構成員  
ることが、ペットライフ委

【ペット保有者の会】 多数  
ご家庭の希望を尊重し、会の  
足に向けて努力します。この  
はペット保有者各人の積極的  
加によって成り立つ、友の会  
す。会の活動は会員自身にて  
て運営され、ペット保有者間  
でのご報告します。

い　倒　ま　花　一　い  
そのご協力をお願いいたし  
す。（草津市の条例が定義す  
る「ふん等」には、ブラッシン  
した毛も含まれます）。

また、アンケートにあつた  
案のうち、二項目について本  
員会は以下の結論に達しまし

公止に沿て、申取員宅で、所定の場所（志津南公民館および各ベットトライフ委員宅）でペット名簿をご覧いただきます。ご希望の方は右記の場所で申請用紙に日付、本人の住所・氏名をご記入の上で名簿をご覧ください。名簿の持ち帰りはご遠慮願います。



ケーブルで山頂へ（坂本駅）



延暦寺・根本中堂の前で



今夜はみんなで作ったカレーだ



ファイアーストームを囲んで（志津南小）



朝食の準備（公民館調理室）



風船競技（公民館会議室）

## 南っ子宿泊体験

### 1日目

#### 世界遺産を見に行こう

開校式の後、早速、比叡山延暦寺へ出発。途中、ケーブルカーから見える景色の美しさに子どもたちはあらためて感動していました。

延暦寺では正座や合唱の仕方、「いただきます」の意味を教えてもらい、帰ってからさっそく実行していました。

夕方からは宿泊活動恒例の「はだかの付き合い」。国道1号沿い極楽湯で入浴したあと、それぞれ好みのメニューの夕食を食べました。夜も南っ子は元気一杯、宿舎の公民館には夜遅くまで子どもたちの話し声が聞こえました。



公民館を出発

**夏休みの思い出づくり**  
志津南地区地域協働合校は8月20日から22日までの2泊3日の日程で「南っ子宿泊体験」を開催、小学校高学年の南っ子18人が参加しました。天候にも恵まれ、地域のボランティアや先生ら延べ100人の協力を得て宿泊体験を楽しく終えました。  
(志津南公民館)



宿泊用？テントの組み立て



先生と公民館職員の寸劇

### 2日目

#### 炎囲みキャンプファイヤー

眠い目をこすりながら朝食を作り、昨日、延暦寺で学んだ教えを思い出しながら全員で「いただきます」。

自分たちでの買物や和紙を使ったオリジナルうちわづくりの後、夜はいよいよキャンプファイヤー。

燃え上がる炎を囲み、歌やゲームそしてみんなで考え練習した各グループの出し物、また寸劇も飛び出し、夜遅くまで歓声があがるなど、思い出に残るキャンプファイヤーとなりました。



フィナーレの火文字（なかま）

### 3日目

#### 最後はみんなで大掃除

キャンプファイヤーの後片付けのあと公民館の大掃除。

3日目ともなり、さすがに少し疲れたようでしたが、お楽しみ会での「風船割り競争」では元気一杯、歓声が響いていました。

最後はお世話になった地域の皆さんと一緒にスイカを食べたあと、閉校式を迎えるました。あっという間に過ぎた3日間でしたが、食事作りの大変さや仲間で助け合い協力し合うことの大切さなどを学びました。



地域の人と一緒にお楽しみ会

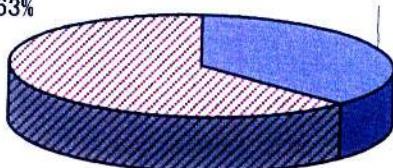
## ペットライフ委員会からのアンケート集計結果 (平成16年7月実施)



このアンケートは全住民を対象にお答え頂きました。  
裏面にはペットを飼っておられる方を対象にお答え頂いた集計を掲載しています。  
また、ペットライフ委員を町内会役員に加えたらどうでしょうか、の問はペットとの共生に町全体で取り組むという考えに基づいたものです。

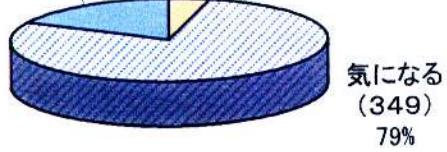
### ペットを飼っていますか

いない (271)	63%
いる(158)	37%



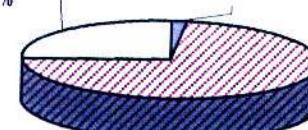
### 犬の糞が気になりますか

困っている (78)	17%
気にならない (19)	4%



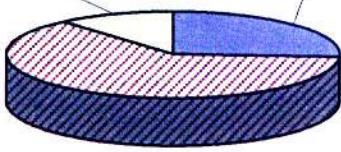
### アンケートにお答え頂いた方は

夫(112)	26%
子ども(7)	2%
妻(315)	72%



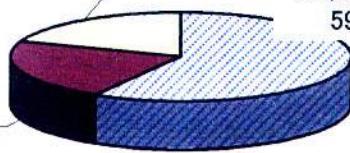
### 犬のおしっこが気になりますか

困っている (48)	11%
気になる (266)	63%
気にならない (110)	26%



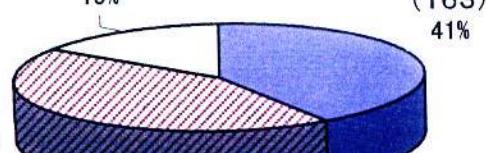
### 特に糞が目立つ所はどこですか

公園(111)	19%
歩道・道路沿い(335)	59%
家の前・庭(127)	22%



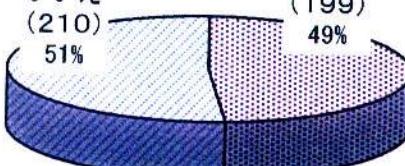
### 町内会役員にペットライフ委員を加えてはどうでしょうか

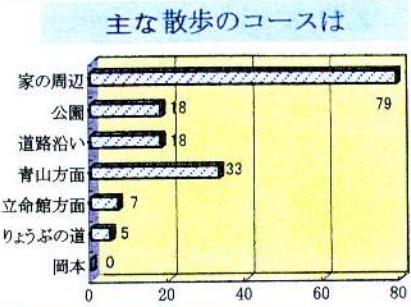
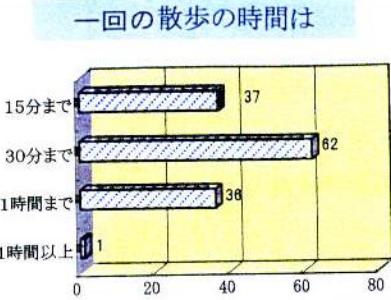
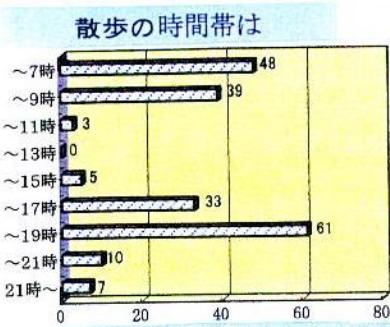
反対 (173)	44%
賛成 (163)	41%
その他 (59)	15%



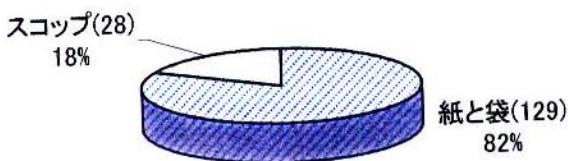
### 散歩時に糞を処理していない人を見かけますか

いいえ (210)	51%
はい (199)	49%

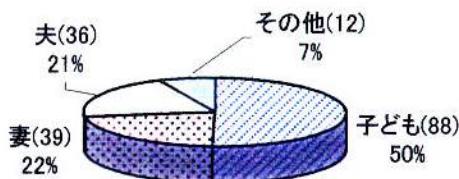




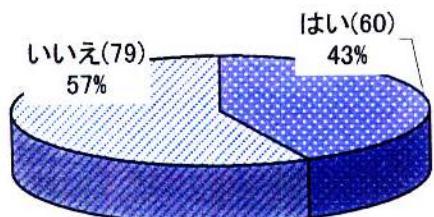
散歩時に何を持っていきますか



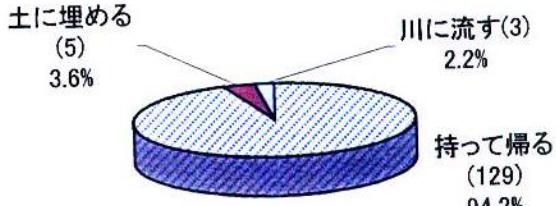
ペットを飼いたいといったのは誰ですか



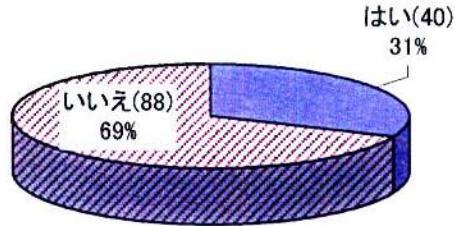
ペットのしつけを勉強したいですか



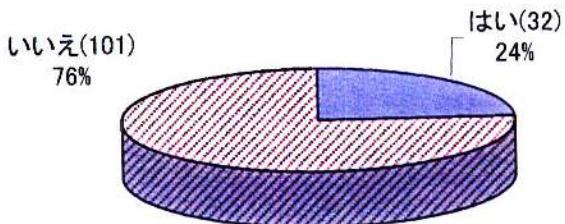
糞はどのように処理していますか



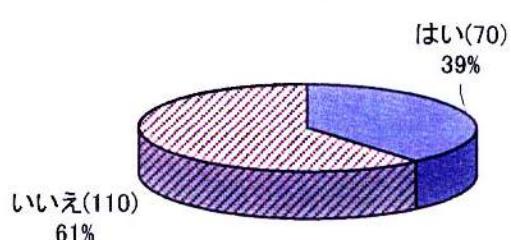
糞の処理機が欲しいですか（共用）



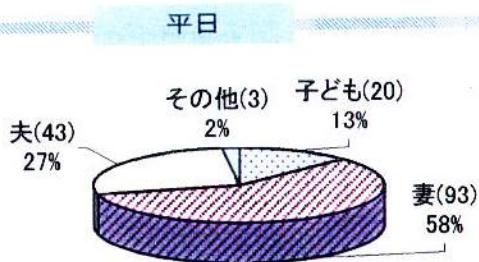
ペットの仲間づくりをしたいですか



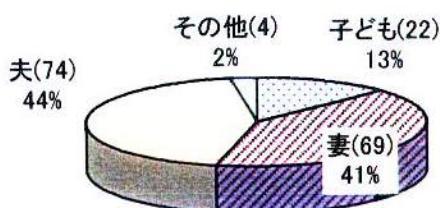
ペット名簿の配付を希望しますか



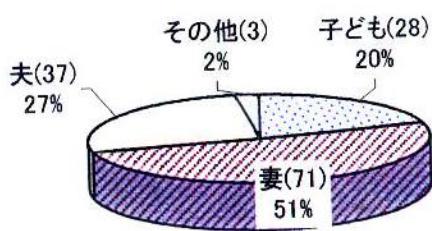
散歩は主に誰がしていますか



土・日・祝日



学校の長期休み



財団法人関西盲導犬協会  
(塩濱良夫会長)から8月6日、「わんぱくプラザ南っ子」に礼状とともに感謝状が贈られました。

## 盲導犬協会から感謝状 収益金寄付の南っ子に



贈られた感謝状を手にする南っ子

これは「南っ子」の有志がさる7月24日のふれあい夏まつりでアイスクリームの模擬店を出店、この収益金の寄付にたいして贈られたものです。

模擬店出店は初めての試みでしたが、これまでなかつた中学生の参加も得られ、お店の苦労や協力しあうことなどを体験しました。夏まつりの

都にある関西盲導犬協会に寄付したものです。

今回の行為は、子どもたちの間に助け合い支え合う心が

ことになり、毎年、学校での福祉体験学習で、盲導犬が不足している現状を聞いていたことから、一匹でも増やすの役立ててもらえば、と京

收取金をどうするか、さつそくみんなで相談した結果、「福祉に役立てよう」という

評価、南っ子活動の成果だとあります。

志津南地区社会福祉協議会が6月に立ち上げたボランティア部会のひとつ、社会奉仕ボランティアに加わりました。

当日の参加者20人は志津南公民館前に集合、扇窓代表から注意を聞いた後、約1時間



作業前の説明(公民館前)

## 公園の草刈り 剪定に汗流す

社協ボランティア

志津南地区社会福祉協議会  
ア部会のひとつ、社会奉仕ボランティア部会のひとつ、社会奉仕ボランティア

## お知らせ

◇合同運動会◇  
志津南小学校と志津南地区の合同運動会は9月19日午前8時30分からウンドで開催されます。  
(体育振興会)

◇敬老会◇  
平成16年度(祝)志津南地区の敬老会は9月20日午前10時30分から志津南公民館大会議室で行われます。  
(社会福祉協議会)

作業に汗を流しました。  
作業には地域安全連絡協議会が新しく購入した「みんなでつくろう 安全の町・志津南」のロゴ入りベストを着用、啓発活動にも一役かいました。  
社会奉仕活動は毎月第4土曜日に行われます。ご希望の方は自由にご参加ください。

## 欠かせないカルシウムの貯金

骨粗鬆症の話の通りはカルシウムの話です。体のすべての細胞はカルシウムを必要とします。神経細胞の信号伝達や筋肉細胞の収縮にもカルシウムは不可欠です。またカルシウム補給により高血圧も改善します。生物の祖先がまだすべて海に漂っていた頃は、個々の細胞は海水中のカルシウムを使っていました。その後、体内にカルシウムを保存して必要な分を小出しにして使う生物が登場しました。

これが骨を持つ生物の始まりです。骨格ができたために重力に抗することもできるようになりました。海から出て地上で生活することが可能になりました。

ないように毎日充分摂取していれば骨は強さ

いません。

複数の研究で、日本人のカルシウム所要量は850ミリグラムといわれています。ところが、日本人の一日平均カルシウム摂取量は男性589ミリグラム、女性569ミリグラム

大きいし、そして保つかが重要です。なので、食べ物として摂り入れる量が少ない例えで言えば貯金のようなもので、始めの貯金残高が少なかつたり、その後貯金を取り崩す一方では、先行き大変ですね。

厚生労働省の示すカルシウム所要量は、30歳以上のすべての男女において一日600ミリグラムです。

急速に長寿社会が到来し、たにもかかわらず、この数字は戦後50年間変わつて

います。

とにかく女性の場合、成人してから閉経まで

の間が最大骨量となります。これをいかに

ムで、厚生労働省の基準すら満たしていない。飽食の時代に他の栄養素はすべて基準を満たしていますが、カルシウムだけは戦後一貫して充足していませんでした。健康上、悪影響が出ないカルシウムの許容最大摂取量は2500ミリグラムといわれていますから、摂りすぎる心配はありません。

今の食生活に、コップ一杯の牛乳、チーズ二切れ、ヨーグルトカップ一杯、豆腐半丁、厚揚げ半分のいずれかを追加すればそれで足りるので。

ぜひカルシウム貯金を毎日実行してください。

（若草診療所整形外科 宮原健一郎）

毎木曜日の練習風景（志津南小体育館）



若草バレー ボール クラブ

## 試合では心一つに

現在は20歳代～50歳代の男女あわせて約13人が毎週一回汗を流しています。バレーボールをしたことがない初心者から、学生の時にはりはりやっていた人まで、和気あいあいと練習しています。9人制ママさんチームとして、草津市に登録しており、年に5回ほどの試合に出場しています。練習は和やかなわがチームですが、試合ともなると力はりきり、絶対にボー

【連絡先】部長 富田陽子 (562) 4315  
【事務局】 平井 忍 (562) 9287

が、平成元年に発足して以来はや16年、る、とても不思議なチームです。ママさんといつて老若男女を問わず、も、年齢制限な別なく、結婚していないくとも、子ボルを追い続けています。

試合には出られませんが、もちろん男の方も大歓迎です。練習日は毎木曜日で、夜7時45分から9時30分まで。場所は志津南小学校体育館です。私たちと一緒に楽しくバレー ボールしませんか？

これからも地域の情報を豊富に正確にお伝えできるよう工夫を凝らしたいと考えています。ご意見やニュース提供など、皆様の一層のご協力をお願いします。

(広報部会)

「豊かな心でお互いに人権文化を創造しよう」。志津南地区同和教育推進協議会は「学び・気づき・実践しよう」をテーマに左記の要領で町内学習懇談会を開催します。多数ご参加ください。

記

- ▽9月25日(土)午後7時から
- 1丁目・2丁目・岡本町西
- ▽10月3日(日)午後1時から
- 3丁目・4丁目
- ▽場所はいずれも志津南公民館会議室

## みんなの立場

「心」とは何なのか、と考える。人間らしい心のことである。人間らしい心とは「自分一人で何でも出来る。人は人、自分は自分という思いではない」ことです。今風に言えば、マイペース

車も人もそうです。テレビやラジオなども早口で喋るのが普通になっています。せっかちな世の中に遅れまいとするから、なおさらせっかちになります。「何でも早ければよい」というものではないと思います。落ち着き

が大切で、せっかちにらむ時間が

## 「心」を考える

というのでしょうか。そこには暖かみも人を想いやる心もない。それが冷たい世の中といわれる一因ではないでしょうか。

では、どうすればよいのか。私は最近のスピード一辺倒の風潮が、心の教育を阻害しているのではないかと考えています。要するにせっかちなのです。

余裕が出来るわけではありません。ロスも多く心の教育は「ゆとり、ゆっくり、落ち着き」から出発することだと思います。心は不思議なもので心の持ち方一つで世の中、バラ色にも灰色になります。同じ生きるのなら、生き生きしたバラ色で生きようではありませんか。

(6丁目 K・H)

## パソコン講座

志津南公民館は、地域の人を対象にしたパソコン講座を次の通り開催します。

◇

▽とき 10月25日(月)午前9時30分から12時まで

【内容】インターネットとメール操作について

【定員】10名(多数の場合は抽選させて頂きます)

【受講料】無料

ご希望の方は10月1日から20日までに志津南公民館へお申し込み下さい。

## 公民館だより

## 編集後記

広報紙「わが町・志津南NEWS」は昨年9月の創刊以来、毎月順調に発行、今号の第13号で二年目を迎えます。

事務局では、これを機に内

容の一層の充実とビジュアルな面を提供しようと、広報紙づくりのパソコンシステムをこのほど更新しました。文字の書体も新聞と同様の書体を採用して読みやすくする一方、多様な紙面レイアウトが可能となり、一味違う志津南NEWSをお届けできるものと確信しています。